

第4弾 新型コロナウイルスの医療機関への影響 アンケート結果

2020年7月21日

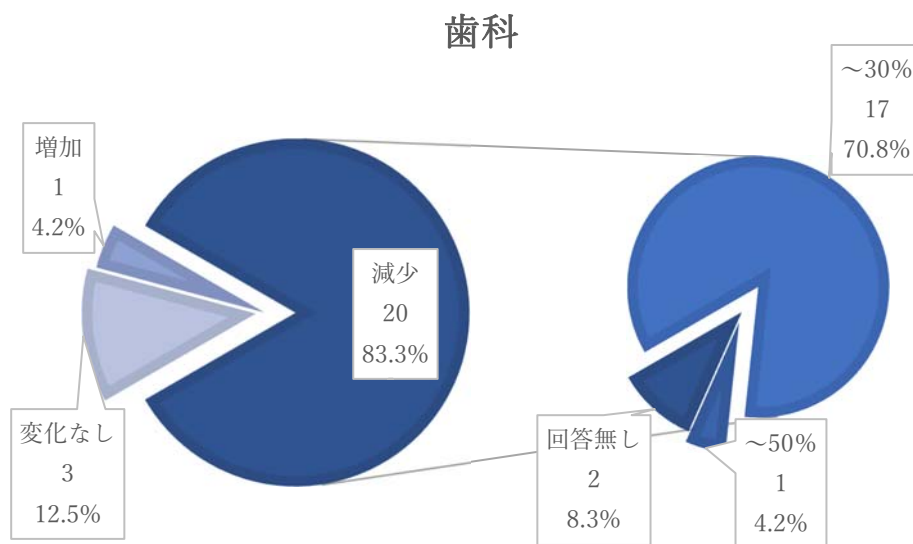
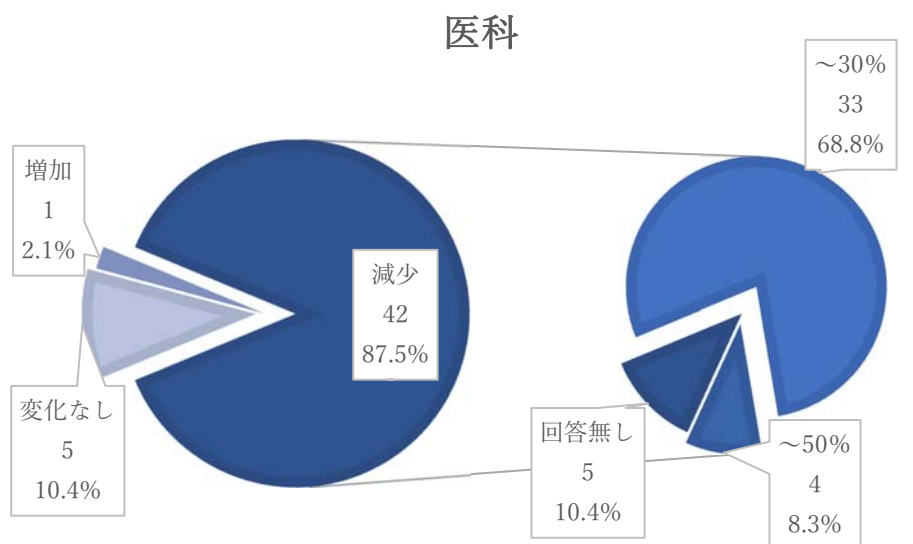
愛媛県保険医協会

1. アンケート実施期間 2020年7月13日～7月20日

2. 有効回答数 72件 医科48件 歯科24件

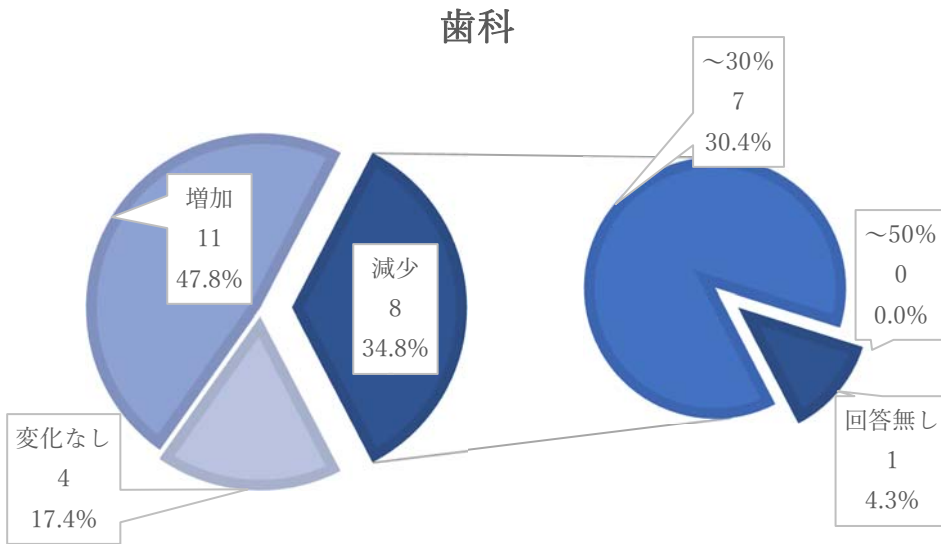
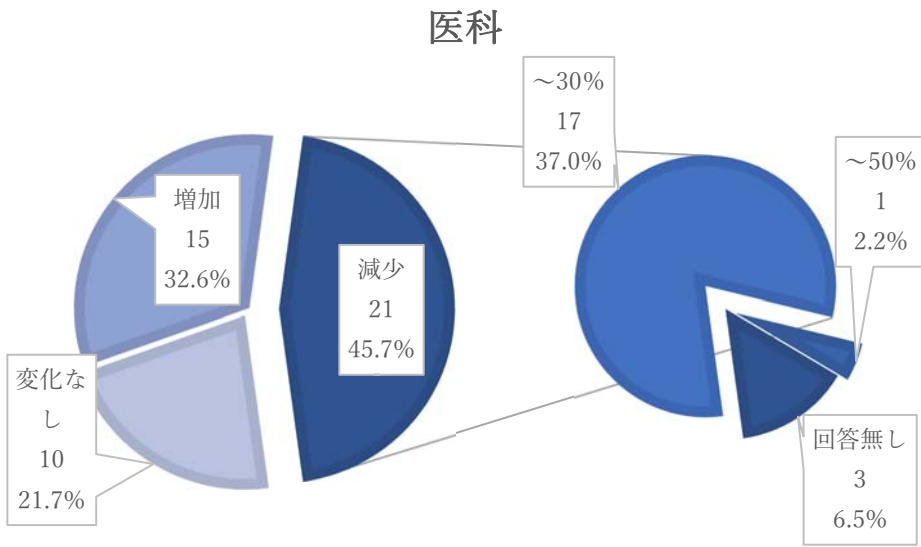
3. 外来数の変化

(1) 前年同月比 6月



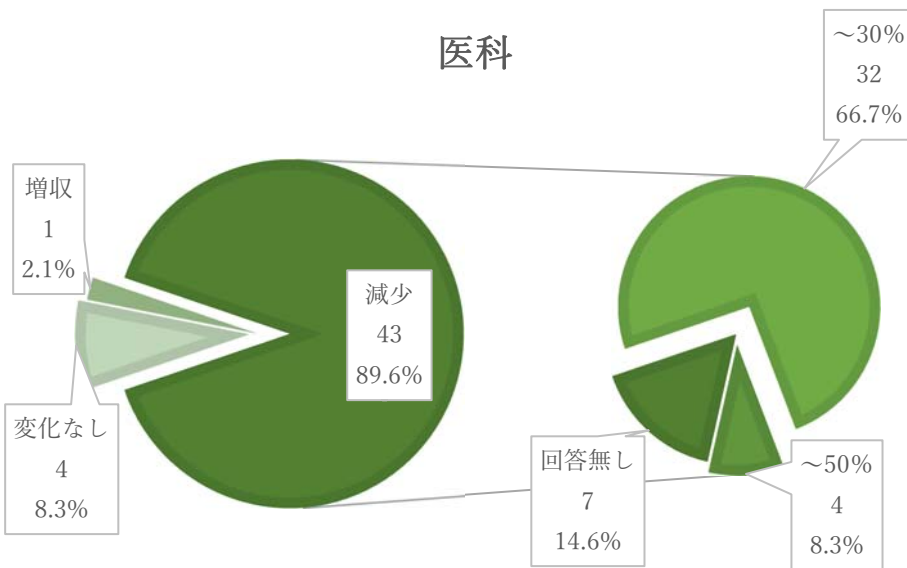
昨年6月より外来患者数は医科で87.5%、歯科医院で83.3%減少している。

(2) 前月比

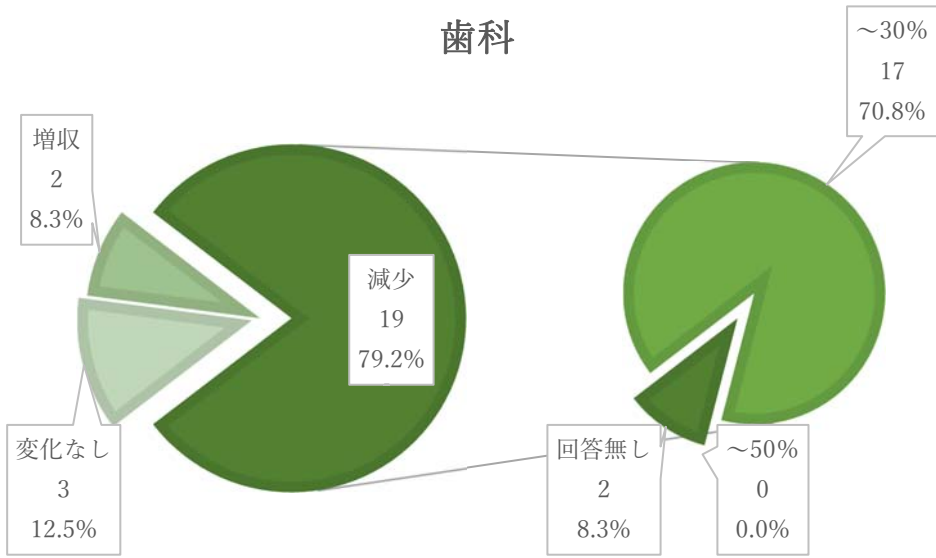


4. 保険収入の変化

(1) 前年同月比 6月

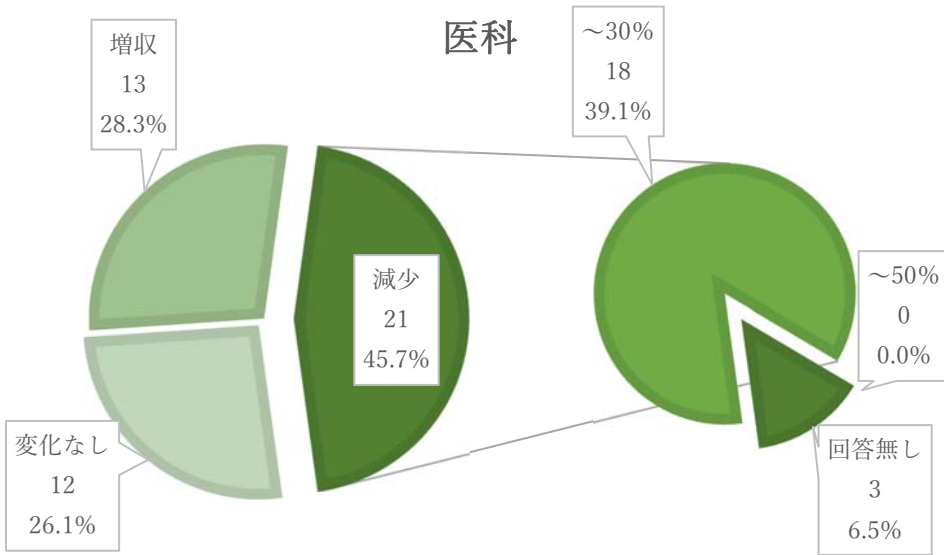


歯科

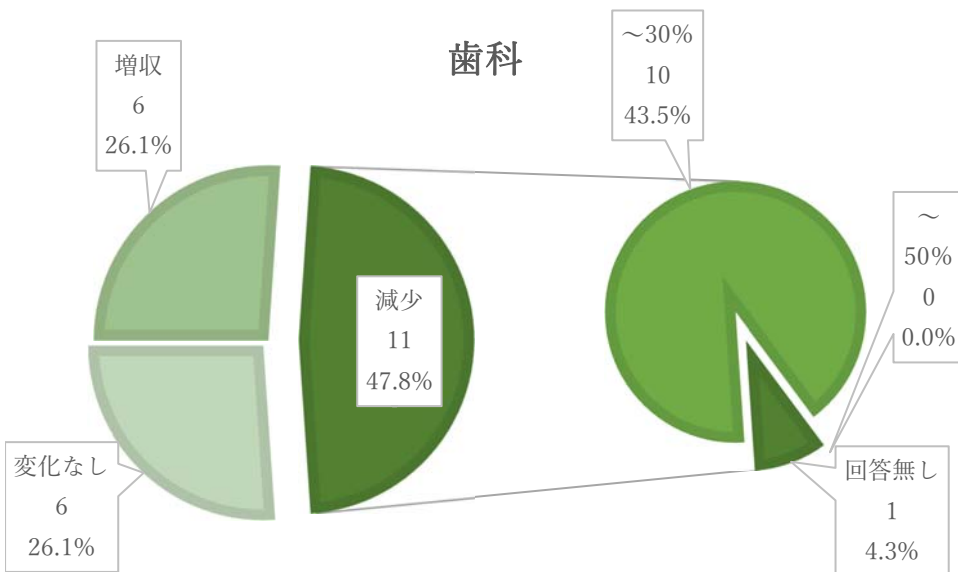


(2) 前月比

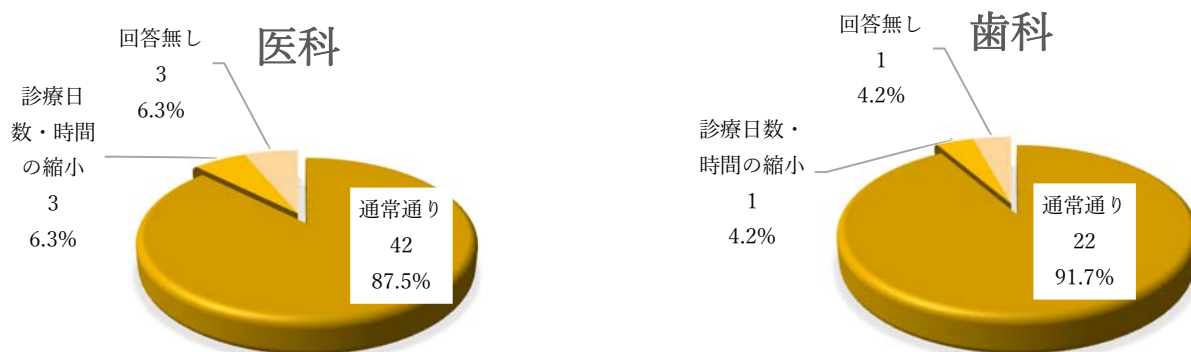
医科



歯科

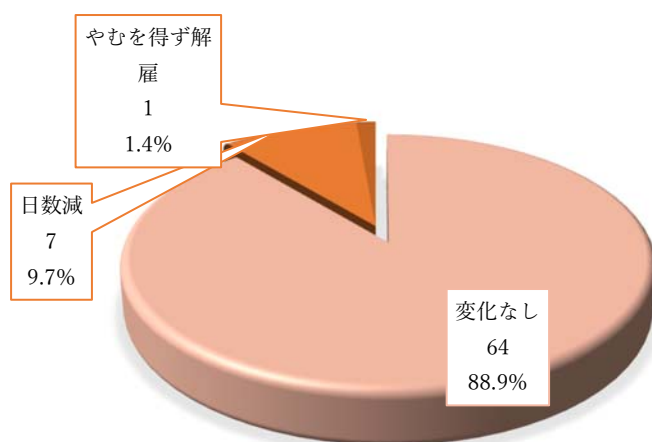


5. 診療状況

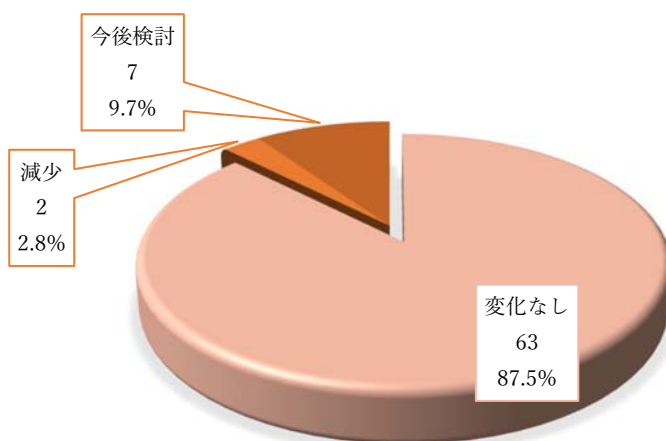


6. 従業員への対応

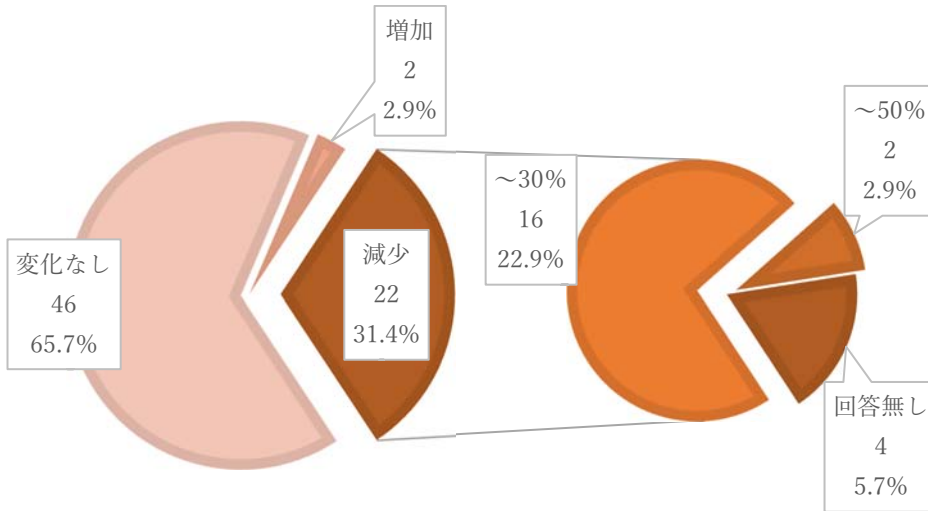
(1) 勤務日数等



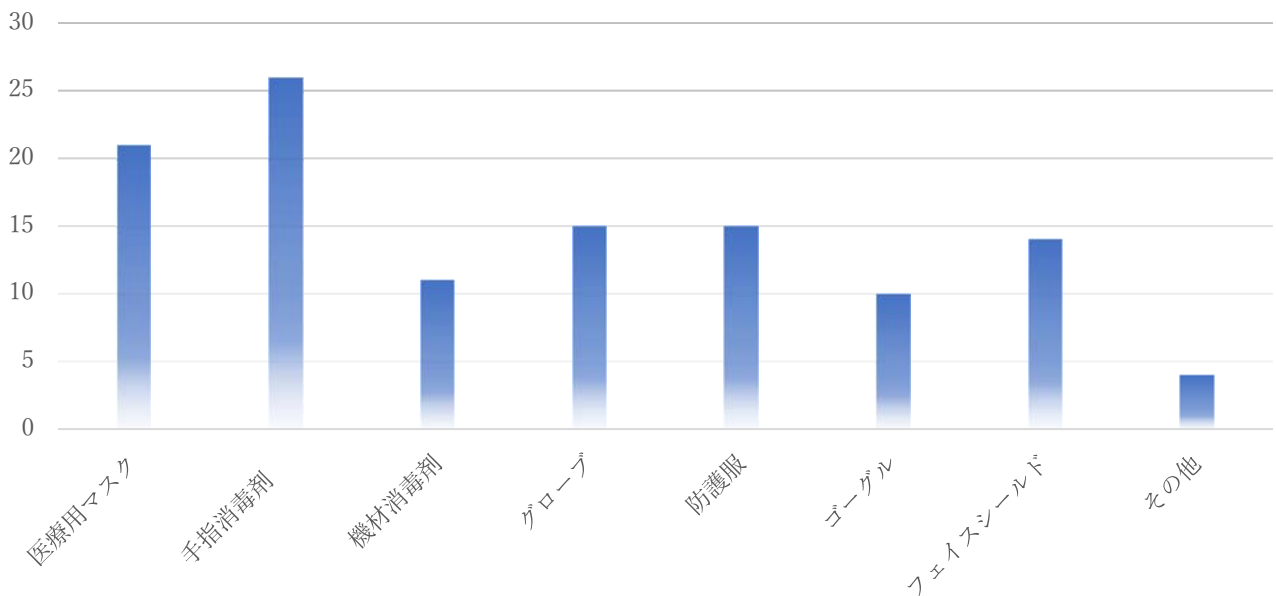
(2) 従業員への給与



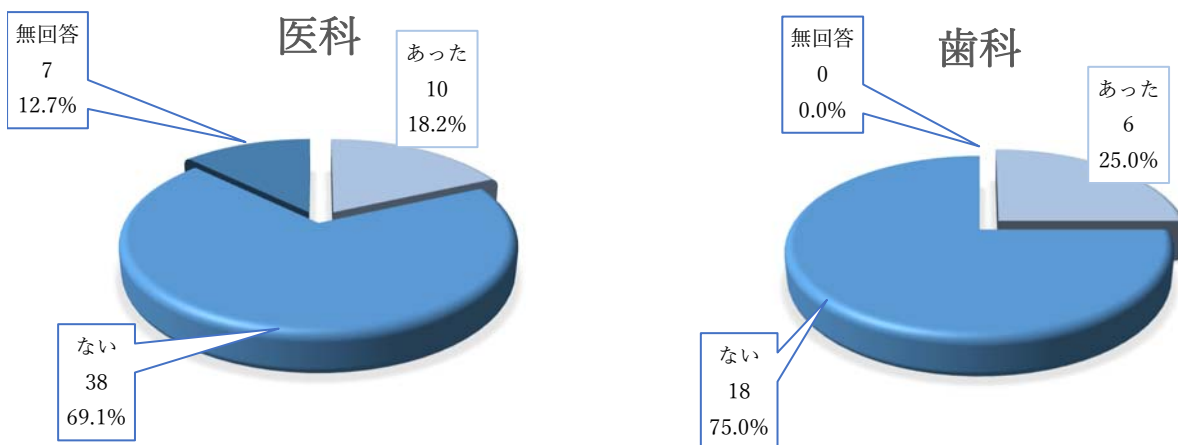
(3) 従業員への賞与



7. 不足している用品品等（複数回答）



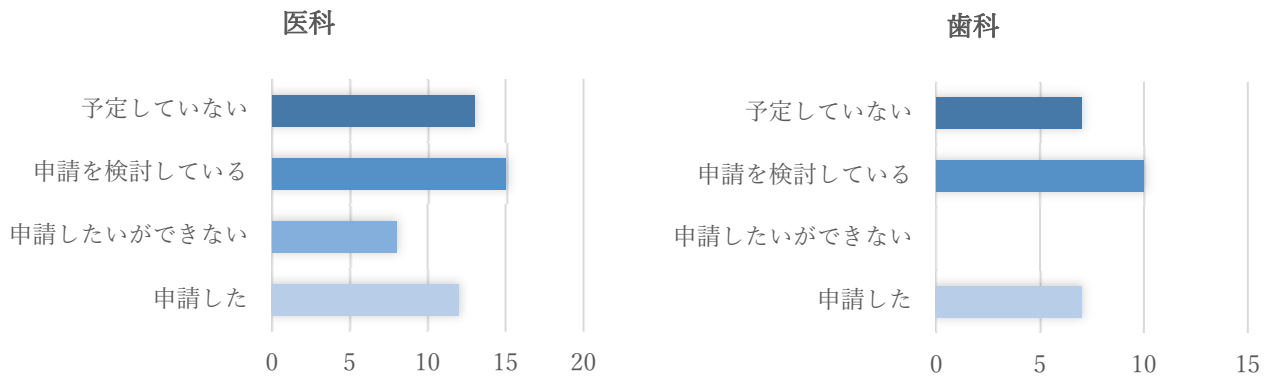
8. 新型コロナウイルスによる風評被害



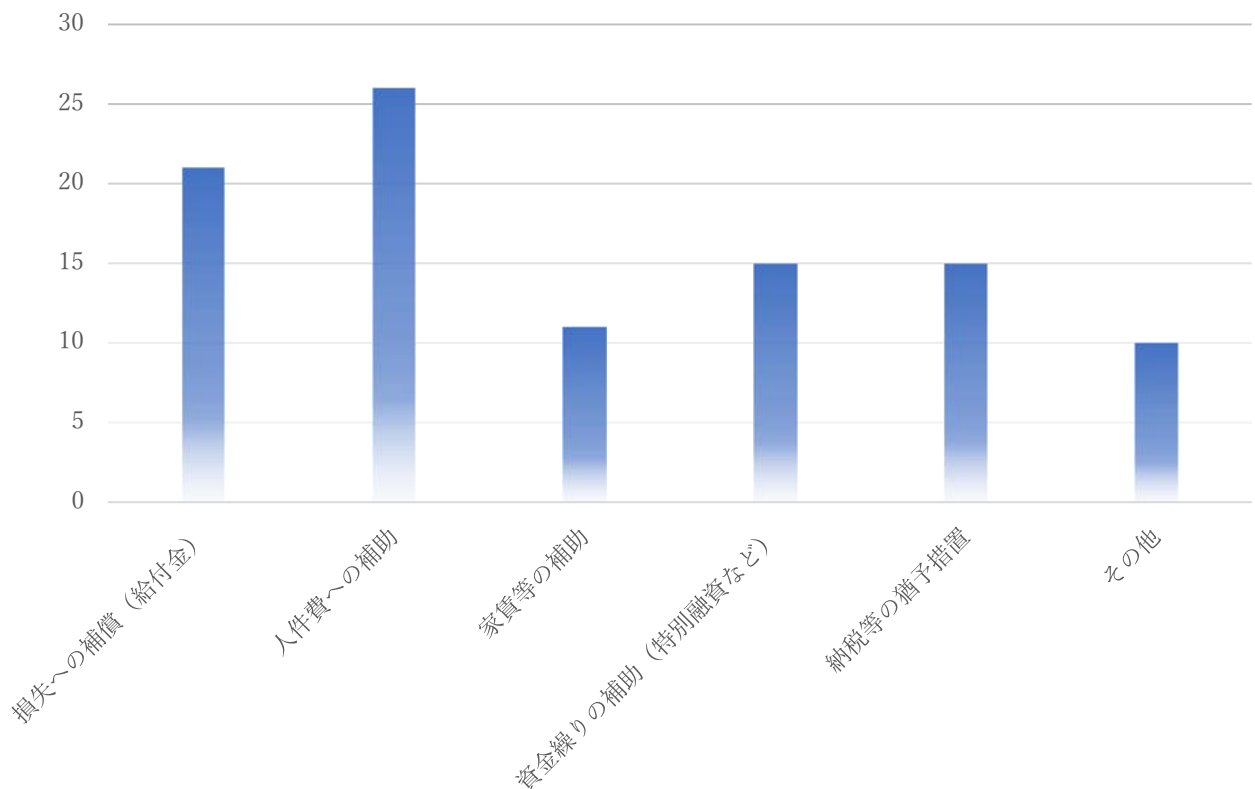
- ① コロナが怖い。
- ② テレビを見て「歯医者に行ったら危険だ」と思っていた患者がいた。
- ③ 医療機関に行くとコロナ感染の危険有。

- ④ 医療機関受診は怖いとして受診控えのケースがある。
- ⑤ 会社（造船会社）における外国人（フィリピン人）雇い入れ時の健診が風評の為できなくなった。
- ⑥ 歯科受診は不要不急のためキャンセルしたいと断られた。 様々な店舗が休業しているのに歯医者はなぜ営業しているのか？テレビでも危険だと言っていた。営業を続ける先生のお考えを聞きたいなどと言われた。
- ⑦ 自粛期間中は、病院も閉まってると思ってた
- ⑧ 町内にコロナ患者がいた頃、受診を控える人が多かった？
- ⑨ 病院やクリニックにできるだけ近寄りたくない

9. 国・自治体等の助成金や融資について



10. 国・自治体等に創設・拡充を希望する支援策 複数回答



11. ご意見等

- 1) 60代にして金融機関からの数千万円の融資を返済できるのか。
- 2) この現状を受け入れ、その中で何とか経営、運営する。せざるを得ないと思います。
- 3) コロナウイルス感染の拡大した以降、外来患者数、レセプト枚数の減少が進行している
- 4) 7月も減少している。夏季一時金を何とか支払ったが、経営的にはますます厳しくなっ

てきている。日本の医療を支える開業医を継続的援助が必要である。6月に定期昇給を行った。

- 5) コロナのこの期に乗じて行政は医療機関の淘汰をもくろんでいるのでは？と考えることもできます。
- 6) コロナ疑い患者（熱発者、体調不良）が来院すると診療がストップしてします。
- 7) マイナンバーカードの移行（保険証）を延期すること。システム改修のコストは補助金30万円位では難しい。
- 8) 医院経営は厳しい。融資を受けても返済できないかもしれないのでできない。
- 9) 医療に携わる人に対するPCR検査を優先して欲しい。濡れ衣を着せられたくない（風評被害予防）
- 10) 医療用品、特に感染予防に使うものが滞りなく入手できるようにしてほしい。
- 11) 家賃補助は、5月からの基準でなく3月からの基準へ。
- 12) 1点10円を一時的に15円とかへ。
- 13) 患者数の増減が読めないの、スタッフを過不足なく組んでいくのが難しい。
- 14) 人が余るのも困るし、逆に人が不足して診療に支障が出るのもさらに困る。
- 15) 休業なしで、人件費の補助が出れば、少し余裕を持ってシフトを組めるのだが。
- 16) 玉井歯科商店から聞いたのですが、愛媛県から、感染予防の費用が、4月から分で100万円まで補助金が出ると言っていたのですが、本当ですか？これは、歯科医師会に入会していなくてももらえのですか？ 保険医協会にもそのことは、連絡があったんでしょうか？”
- 17) 経営者の給与カットで職員の賞与に回した。
- 18) 個別指導等の点数・患者数について現状を考慮してほしい。
- 19) 行政の完全防止対策が信用できない。真面目に対策していたのに行政から注意されたこともあり、回答を紙面で要望したが口頭のみのお返事となり、どのように対応するのが良いかしっかりと示してほしい。口を出す責任を取らないというのは問題がある。
- 20) 行政は、私のような私人に突っ込まれるような「通達の不理解」があってはならない。
- 21) 今すぐにでも東京アラートを出して欲しい。地方が迷惑する。
- 22) 今後インフルエンザ流行期と重なった場合の一般医療機関での対応法について困惑しております。
- 23) 再診料の加点を要請したい。消毒清掃等のコストの増大が大きい
- 24) 在庫をかなりもたなければ今後対応できないのではないかと
- 25) 歯科衛生士不足が叫ばれている昨今、歯科衛生士を解雇することで、歯科衛生士が他職種に就業する可能性があり、さらなる歯科衛生士不足に陥るのではないかと？歯科衛生士の雇用を継続したい。また、歯科医院に勤務する歯科衛生士以外のスタッフはどうしても学歴や職歴が乏しい方もいる。再就職は困難な場合もあり、その方達の雇用も継続したい。そのような理由で、私の優先して欲しいことは人件費への補助です。
- 26) 従業員を解雇すると再雇用は大変と身に染みているので雇用をまもるため給与賞与を支給しているが、経済的体力があまりないのでいつまで大丈夫か不明。
- 27) 消費税10%の3年間廃止（→0%）
- 28) 診療報酬の改定や一時的な高額治療の集中で、前年に庫場手増収になった月もあったが、患者数は減少しているの事情を加味して給付金等の条件を決定してほしい。（患者が度々の来院を嫌がるので、一度にまとめて治療を行うため患者一人当たりの平均点数が増加傾向。）